JARL 香川クラブ報

No. 463 令和7年10月15日



JA5YDE

クラブミーティングのご案内

今年の夏も厳しい暑さが続きましたが、朝晩にはようやく秋の気配が感じられるようになりました。季節の変わり目は体調を崩しやすい時期です。会員の皆様におかれましては、お元気でお過ごしでしょうか。

依然として感染症の流行も見られるようですので、体調管理には引き続きご留意ください。

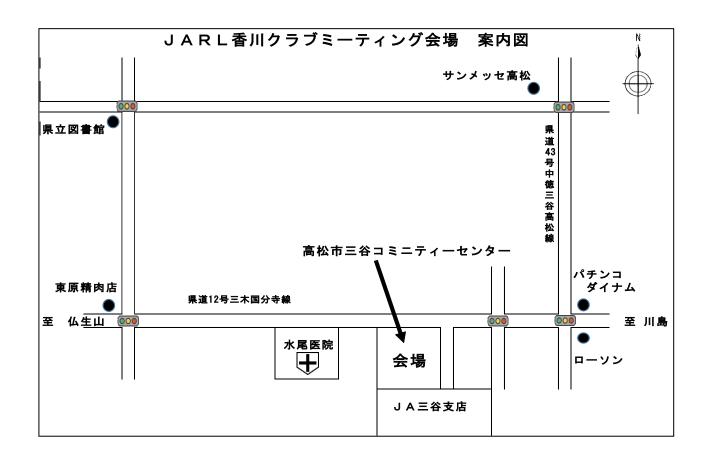
さて、今年の香川マラソンコンテストや忘年会に向けて、詳細な打ち合わせを行いたく クラブミーティングを開催いたします。ご多忙のこととは存じますが、お誘い合わせの上、 ぜひ多数のご参加をお願い申し上げます。

記

日 時: 令和7年10月25日(土) 13:00~15:00 場 所: 三谷町 高松市三谷コミュニティセンター

議 題: 1. 香川マラソンコンテスト

忘年会
その他



アンテナ製作にチャレンジ

JH5LYW 三好

今年の夏は、梅雨が無く快適な毎日を迎えられると喜んでいたのもつかの間。焼けつく ような連日の高温に晒され、水温の上昇と水不足をもたらし農業や漁業などに多大な被害 を与えました。

9月の半ばにやっと朝夕は過ごし易くなり ましたが、もう10月半ばを迎える昨今でも **昼間はまだまだ暑さをもたらせています。**

さて、9月14日に「JARL 香川県支部主 催の製作技術講習会」が開催され、昨年の 「7MHz 帯EFHW短縮アンテナ」に引き続 きアンテナ第二弾として「50MHz 帯デルタ ループアンテナ」の製作がありました。 昨年も今年も製作が非常に簡単で、再現性 が高く、固定運用はもちろん、コンパクト なので移動運用にも実用性は十分確保され

おり意義のある講習会でした。



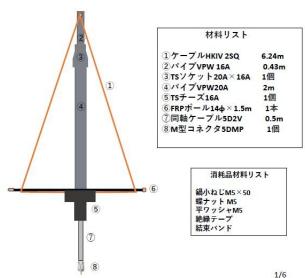
講習会で使用した製作マニュアルや調整の勘所など記載しましたが、紙面の都合上縮小し ていますので少し見難いかと存じますが、秋の夜長を利用して昔取った杵柄とばかりにア ンテナの作成にチャレンジしてみてはいかがでしょうか。

なお、支柱や骨組み、アンテナに使用する線材などはそれぞれ工夫して、もっと軽量に持 ち運びしやすいよう改良なり工夫されれば、楽しく取り組めるのではないかと思います。

クラブからは、受講者: JH5LYW、スタッフ: JG5JXW

50MHzデルタループアンテナの制作マニュアル

2025.9.27 改定 JARL香川県支部 移動運用が大好きな方や、50MHzをしたいけど常置場所でのアンテナの設置スペースで因っている方などが多数いらっしゃると思います。そのような方に役立つような設置や撤収に便利なアンテナを作ろうと考えましたが、皆様のアイデアでこのアンテナを改良してもっと使いやすいアンテナができると嬉しいなあと思います。 諸元 中心周波数 50.200MHz エレメント長: 6.24m 底辺部の長さ:1.2m 給電部よりの高さ:2.33m



50MHzデルタループアンテナの制作手順

①ケーブルHKIV 2SQを 6.24mの長さにカットする

②パイプVPW 16A を 0.43mにカットして図の位置に穴をあける



パイプ16Aの上端から10mmの位置に3mmの穴をあける

パイプ16Aの下端から14mmの位置にマジックで印を入れ (TSソケットの20A×16Aに差し込む位置)

パイプ20Aの上端から20mmの位置にマジックで印を入れる

③TSソケット20A×16A 1個

④パイプVPW20Aの加工



側面図2 側面図1 パイプVPW20A パイプVPW20A 深さ10mmの溝 幅12mm、深さ10mmの誰にFRPポールを 差込んだ組図

2/6

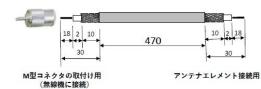
⑥FRPパイプの加工

FRPパイプにφ6mmの穴をあける (FRPパイプとVPWパイプ20Aの固定用) MSのボルトで固定する



⑦同軸ケーブル5D2V の加工

給電用同軸ケーブル(5D2V)50cmの両端を下図のように加工後 M型コネクタをハンダする



⑧アンテナエレメントのハンダつけ

アンテナエレメントの両端よりそれぞれ、60cm(A/S)の位置にビニールテープで目印をつける(固定箇所)

アンテナエレメントの両端を TSチーズ16Aの両端から個々に引き入れTSチーズ16Aの 下部に引き出す。



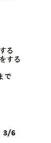
ÂケーブルHKIV 25Qの端を同軸ケーブルの芯線にハンダをする
BケーブルHKIV 25Qの端を同軸ケーブルの網組線にハンダをする
©ハンダ部分にビニールテーブを巻く
Dハンダ作業終了後、ハンダ部がチーズ20Aの内部に入るまでケーブルの両端を引っ張る。

組立順序

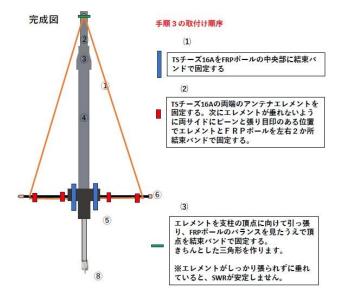




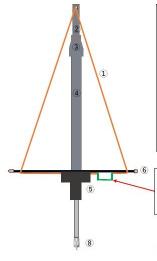
手順3の取付け順序は次頁を参照ください。



4/6



エレメント長の調整方法



周波数を下げたい場合

中心周波数の調整は エレメント長の 調整により行う。

短縮率をいくらにするかが、エレメン 短標準をいくらにするかか、エレメント長の調整には必要です。 ですから、講習会ではエレメント長を 6.02mで制作しましたが、中心周波数 が51.2MH1付近になったので 図のようにエレメント長を22cm長く すると、50.2MHzでSWRが1.1になり ました。 ました。 この計算方法は下記です。 この計算万法はト記です。 エレメント長6.24m=300×(短縮率 1.044) /50.2MHz(周波数) 短縮率をいくらにするかは、個々の設 電場所の条件により異なりますので、 各自で調整をしてください。

エレメント6.02mの一部を切断して 22cmのケーブルを図の形状にしてハン ダしてエレメント長を伸ばす。 SWRを測定後、絶縁テーブで防水し、 FRPボールに結束パンドで固定する。

簡易的に周波数を上げたい場合

頂点部分のエレメントを摘まんで丸め るとエレメント長が短くなるので周波 数が上がります。 移動運用時には便利な調整方法です。

^{脚辞} このアンテナ制作でJASCBU立花 眞一氏、JGSISX関 日出男氏に大変お世話になりました。 書面を借りてお礼を申し上げます。

6/6

10 月に開催される JARL 主催の全市全郡コンテストにキャンプ場から参加するために現地視察を兼ねて大川山へJA5/KA-001 SOTA 運用に行ってきました。9月下旬になっても猛暑続きですが、1000m級の山の上になると涼しく、長袖を着て頂上に移動しました。

釣り竿に細いワイヤーを伸ば しただけの簡単なアンテナで す。実は前の週に SOTA 用に 「ダブレットアンテナ」を作っ ていたのに忘れてしまいまし



た。何をやっているんだか訳が分かりません。

無線機は IC-705 で外部バッテリーを使って 10W 運用としました。7MHz から始めたものの 2 局と交信出来た後はサッパリ呼ばれません。最近は 7MHz のコンディションが良くないですね。しかたないから $10MHz \sim QSY$ 。10MHz では数多くの局から呼んでいただけました。14MHz 以上のハイバンドでも CQ を出してみますがこちらはサッパリ応答無し。あきらめかけたら雨がポツポツと降り始めたので撤収することにしました。交信局数は 20 局程度でしたが久しぶりの SOTA 運用を楽しめました。



良かったです。

帰る前にキャンプ場の管理人さんに聞くと、コンテスト当日は管理人さんがお祭りに参加するためここはお休みとのこと。

あっけなく計画はおじゃんになり、しかたが無いのでコンテストは大串自然公園で運用することにしました。

せっかくここまで来たの に残念な思いもありますが、 涼しい所で無線で遊べまし たから文句はありません。そ れに事前に使えないことが 分かったことも結果的には 帰りに目星を付けていた、まんのう町の「SUNNYSIDE FIELDS」へ食事に寄りました。



日曜日ということもあって、家族連れや若い女性がわんさか来ています。こんなへん ぴな場所なのに驚きました。

小高い丘の上に、少し変わった建物があり 玄関前から景色が左の写真。

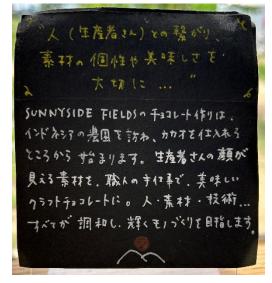


頼んだ料理が出来るまで、外を眺めつつ珈琲を飲みながら待っていました。 つくづくおっさん二人で来るところじゃ

ないな~~~



事前にネットで調べていると「野菜ピザ」があったので、本当はそれを食べたかったのですが、残念ながらこの日はカレーかロコモコの二択でした。私はカレーをチョイス。お味の方は・・・少しパンチに欠けますが、ヘルシーな感じの落ち着いた味でした。



ちなみにこのお店のメイン商品はチョコレートです。 素材にこだわった農園から直接仕入れ、丹精込めて このお店で作っているそうです。家族にチョコレー トをお土産として持って帰りましたがたいへん喜ん でおりました。女性には喜ばれること間違いないで しょう。みなさんも是非ご家族と一緒に来てみてく ださい。

場所を詳しく知りたい方は私まで連絡を! Google Map の情報を送ります。

JARL香川県支部主催ARDF競技大会結果

JH5LYW 三好

10月5日(日)綾川町総合運動公園において2025年度JARL 香川県支部主催のARDF競技大会が開催されました。

数年前まで、大会実行委員会のスタッフとしてクラブ員各局には協力をお願いして遣り繰りをしていましたが、近年は「うそどりハムクラブ」が全面的に協力をいただけるようになり今回も企画・運営の大部分を担っていただき盛大に開催されました。



私自身、いつもなら選手として参加することができず、やむを得ずスタッフに回っていたのですが、最近はお陰様でARDF競技を選手として楽しませていただいております。

今回の大会は2週間後に福井県で開催される「全日本ARDF競技大会」の練習・体慣らしや機材の点検を兼ねた大会としての位置づけと言っても過言でないタイミングで開催され、競技参加者も関東から九州まで幅広く、中には全国で1位2位を争うような世界レベルの若者が4名ほど参加した大会でした。

競技エリヤは、運動公園の西側に位置する十瓶山を周回するコースが設定されており、アップダウンや総走行距離が少なく、TXは近くに行けば目視できるような比較的楽に回れる大会で全国大会にダメージを残さないよう配慮された大会であったのではないでしょうか。スタッフに感謝

です。

ただ、大会前日から当日の受付時間頃まで降っていた雨とその後の晴れ間のせいで異常に蒸し暑く、選手はもちろんスタッフも青息吐息で簡単なコース設定の割に全体的に成績が 芳しくなかったようです。

といってもトップ選手は、ゴールの設置が間に合わないほどで、TXは全てゲットし所用タイムは38分54秒とクラシック競技とは思えない驚異的な成績の選手もいました。

このように、若い有望な選手が参加してくれるようになりましたが、まだまだその数は少



なく、他の分野同様高齢化と参加者の減少で開催される大会も以前より減少しており、前途は多難と言えるのではないでしょうか。

今後も、生きのいい元気な若者の参加者が増えて、ARDFという競技が広く認知されるよう切に祈るのみです。

<2025 香川県支部ARDF競技大会> 144MHz 帯

令和7年10月5日(日) 綾川町総合運動公園周辺

クラス	順位	コールサイン	所要時間	探索個数	蒸し暑い大会は年寄りには 堪えますが、TXをゲットし
M70	1位	JH5LYW	1 時間 06 分 59 秒	4個(6)	た時、ゴールした時の満足感
M75	4位	JA5UVT	31分51秒	2個(2)	は格別です。 楽しく参加してきました。

※スタッフ: JH5PRJ、JJ5CAE

クラブ報の原稿依頼及び送付先

身近な出来事、旅行記、自身のハムライフ、掲載要望などのジャンルは問いません。 原稿サイズ:A4サイズ、可能ならWordで作成し電子メール、電子メールが無い場合はFaxか郵送。

ホーム ページ : https://www.jarl.com/ja5yde/ ** お願い **

JARL香川クラブでは、会員の実態を把握するため、免許状記載事項に変更があった方や、新たに無線局の免許状を取得された方は、その都度、お知らせくださいますようお願いします。

★★★ 新入会員募集中 ★★★

JARL香川クラブでは新会員を募集しています。 今年はクラブ結成77年(1948年10月結成)になります。 そこで更なる飛躍と新たな歴史を築いていかなければなりません。 クラブに新風を吹き込むと同時に、活性化のためにも新入会員の募集にご協力ください。

将来のインターネットサービスに対応して、現在「電子メールアドレス」を取得している方は、差し支えなければ連絡下さい。

*** 連絡先 坂井進史 JG5JXW

*** 会費納入口座 ***

JARL香川クラブ報

発行責任者 JH5LYW 三 好 伸幸 編 集 者 JA5TOP 平 賀 正明 J I 5 S A I 平田 昌三 市原 義博 J I 5 V U Z J I 5 X T P 坂 内 信 洋 JG5JXW 坂 井 進 史

事 務 所 761 - 0450 高松市三谷町

三 好 伸 幸 方